

教科	科目	学年	単位数
地歴	地理探究	3年 (一貫探究系、探究系、人文・ 社会系、物性系・生命系)	3
使用教科書		副教材	
地理探究 (二宮書店) 高等地図帳 (二宮書店)		新詳地理資料COMPLETE (帝国書院) データブックオブザワールド (二宮書店)	

### 1. 学習到達目標

- ①領土・民族問題の解決には地域性を踏まえた国際協力が必要であることを認識できるようにする。
- ②世界の諸地域・国々の生活・文化を追究し、その地域性を多面的・多角的に考察して地誌的にとらえる視点や方法を身につけるようにするとともに、諸地域・国々との交流のあり方や日本の役割について考察できるようにする。
- ③地球的課題に関する諸事象を地図化したり地域区分したりする技能を身につける。
- ④大学入試に対応できる知識と技能を身に付ける。

### 2. 評価

- ①年3回の定期テスト。
- ②週末課題、長期休暇中の課題、授業の中で使用したプリント、ノート、白地図など提出物の内容。
- ③小テストなどの成績点。

※年間の評定は、1～3学期を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定する。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代世界の様子を地理的な視点で研究するために、系統地理的な知識を身につけたか。</li> <li>・複数の知識を結び付け多面的に地理的事象について考えられたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地理的内容の表やグラフなどを考察し、背景や理由などについて理解を深めることができたか。</li> <li>・地理的事象を論理的に説明できたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容を補足する形でより深い学びに向かう姿勢がみられたか。</li> <li>・深い考察のために自ら地理的情報を収集することができたか。</li> </ul>

### 3. 学習内容 (右ページ参照)

人種・民族・宗教	世界の衣食住・世界の宗教・世界の言語
国家と領域、国家群	国家の定義・民族問題・領土問題・国家群の役割
現代世界の諸地域①	東アジア・東南アジア・南アジア・西、中央アジア・アフリカ
現代世界の諸地域②	ヨーロッパ・ロシア周辺・アングロアメリカ・ラテンアメリカ・オセアニア
全内容の総復習	大学受験に向けた問題演習

### 4. その他 (科目の特徴や学習の注意点など)

- ①1年次に学んだ地理総合の内容を履修済みということを考慮して授業を行う。
- ②2年次からの継続履修となるため、2年次に学んだ内容を活用する機会が増えることを意識する。
- ③「現代世界の諸地域」では地誌の学習となり、それまでの系統地理的内容を地域ごとに考察する内容になる。
- ④全内容終了後は問題演習を中心とした大学受験に向けた演習を行う。

学期	月	単元・試験	授業内容（教科書）	その他（到達目標・学習のポイントなど）
1 学 期	4	[9] 言語と宗教	第1編 現代世界の系統地理的考察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域文化の構成要素として民族・宗教と言語の分布を理解し、文化の複雑性を学ぶ。また、伝統的衣食住の地域性と国際化に伴う変容について理解する。</li> <li>・民族・領土問題の発生地域の共通性と異質性に着目し、その背景を考察し、民族・領土問題の複雑さと問題解決に果たす国際機関の役割の重要性を理解する。</li> <li>・国際連合の役割と国家群の現状と課題を理解し、それらがグローバリゼーションの進展に果たす役割について考察する。</li> <li>・人口・産業・自然について、中国や韓国のような東アジアの国々について、日本との比較も交えながら考察する。</li> <li>・20世紀後半からの急速な経済発展がみられる東南アジアを、民族の多様性などの背景などを理解し、日本との関係も併せて考察する。</li> <li>・グローバルサウスのリーダーであるインドを中心に、世界的に注目されるに至った自然的、文化的背景を考察する。</li> <li>・イスラーム文化を中心にそれらが影響した人々の生活を考察すると共に、周辺地域との関係を合わせて理解する。</li> </ul>
	5	[10] 国家と国家群	5章 文化と国家 ①生活文化と言語・宗教 ②国家とその領域 ③国家群とその役割	
	6	[11] 現代世界の諸地域	①東アジア ②東南アジア ③南アジア ④西・中央アジア	
	7			
	8			
	9			
	10			
2 学 期	11	[11] 現代世界の諸地域	⑤アフリカ ⑥ヨーロッパ ⑦ロシア周辺 ⑧アングロアメリカ ⑨ラテンアメリカ ⑩オセアニア ⑪日本地誌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然的条件によるアフリカ大陸の南北の文化の違いや、植民地時代から独立の流れなどを考察する。</li> <li>・自然、文化、産業、民族の多様なヨーロッパ地域について、各国の共通点や相違点をまとめて考察する。</li> <li>・ソ連時代から現在への歴史的変遷を軸に現在のロシアとその周辺諸国の特徴を考察する。</li> <li>・アメリカ合衆国とカナダについて自然や産業の特徴から、現代世界における両国の様子を考察する。</li> <li>・ラテンアメリカの地域性を資料や統計を用いて歴史的背景なども併せて考察し、現在のラテンアメリカの特徴を理解する。</li> <li>・オーストラリア、ニュージーランドを中心にオセアニアの地域性を考察する。</li> <li>・諸外国と比較した日本の特徴を考察する。</li> <li>・大学入学共通テストなど、大学受験対策の問題演習を実施する。</li> </ul>
	12	大学入試対策	大学入試対策演習	
	1			